

えほんのおへや通信



2010年2月1日(月)発行 サンガこども園 <http://sanga.iinaa.net/index.html>

昨年の今頃はインフルエンザが猛威をふるっていました。各地で「インフルエンザ警報」が発令されていました。今年は新型インフルエンザが秋から流行したお陰で、今はかげをひそめています。今年はどうなることやら・・・
サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」2月号の紹介。

こどものとも 0.1.2

10ヶ月～2歳向き

「ねえ、おんぶ」

岡井美穂作

男の子が「コアラさん、ねえ、おんぶ」とせがむと、コアラは、「はい、どうぞ」と、おんぶしてくれます。男の子が、次はカバに、それからゾウに、そしてセイウチにもおんぶをせがむと、みんなよろこんでおんぶしてくれます。そして……。



こどものとも 年少版

2～4歳向き

「しきぶとんさん かけぶとんさん まくらさん」

高野文子作・絵

「しきぶとんさん、かけぶとんさん、まくらさん。あさまで よろしくおねがいします」夜、眠りにつく前のひととき。男の子は「おしっこがでたがりませんように」「おつかないゆめをみませんように」……と、しきぶとん、かけぶとん、まくらたちに、そっとお願いをします。すると……



こどものとも 年中向き

4～5歳向き

「すすめ! じよせつきかんしゃ」

峰村勝子作・絵

雪国の山の下駅の。夕方から降りはじめた雪は、どんどん積もってきます。ラッセル車の出動です。朝の一番列車を通すため、2台の除雪車が夜を徹して働きます。



こどものとも

5～6歳向き

「はちかづきひめ」

長谷川摂子再話 / 中井智子絵

子どものいない夫婦は、観音様に子どもを授かるよう毎日お願いしていました。ある晩お告げがあり、願いをかなえるが、生まれた子どもの頭に鉢をかぶせ、けっして脱がせてはならないのです。生まれた女の子は、近所の子どもたちにいじめられ、母親がなくなるとさらにつらい日々を送りますが、やがて……。昔から親しまれている日本版シンデレラ物語です。



ちいさなかがくのとも

3～4～5歳向き

「トラ トラ トラクター」

小風 さち文 / 関根立巳絵

荷台がない運転席だけのトラック。そんな不思議な乗り物が、この絵本の主人公のトラクターです。トラクターはそのままでは何もできないのですが、台車(トレーラー)と呼ばれる車輛と合体して初めて、その役目をはたすことができます。さあ、そろそろ仕事の時間です。



【雑感】

貧しく不便だった昭和30年代、隣近所が助け合い、どの子にもわけ隔てなく愛情を注ぎ、明るい未来が信じられたあのころに安らぎを感じる。学校給食はアルマイトの食器、献立はクジラ肉、脱脂粉乳、コッペパンが定番。どれもなつかしいものばかり、子どもたちの空腹を満たしたものだ。

今月は他にこんな絵本も購入しました。

「じぶんでつくる6さいまでのアルバム」

やまわきゆりこ/作

福音館書店

あなたが生まれたのはどんな日だった? 赤ちゃんのときってなにを食べていたのかな? お気に入りだったおもちゃはなあに? 生まれてから今までのこと、絵をかいて、写真をはって…ほらね、すてきなアルバムのできあがり。

サンガこども園では卒園記念として作ります。



「ぼくちカレーライス」

作/絵: つちだのぶこ

佼成出版社

3歳から

きょうのごはんなにがいい? たべたくなったら、もうとまらない! 子どもからおとなまで楽しめる、カレーが食べたくなる絵本です。

